

リトミック♪ワークショップ

「リトミック公開レッスン」

講師 大城依子

2016年9月10日(土) 横浜市神奈川区民センターかなっく音楽ルームにて大城依子先生にお越しいただきリトミックの公開レッスンが行われました。

今回はピアノを習っている生徒を対象にして、指導者も聴講。

レッスン終了後にレッスンの解説、質疑応答、応用の実践を行いました。



Aクラス(5歳から小学1年)とBクラス(小学2年以上)の2つのグループで各クラスの終了後に指導者向けの解説をしていただきました。

Aクラスでは、「座りましょう、立ちましょう」。言葉を聞いてその動作をする、音を聴いて動作をする、ピアノを聴いて、目をつぶって、立ったり座ったりからスタートしました。絵本を見ながら、考えて、手を叩く。円を作っているようなテンポで歩く、タンブリンを使って、3拍子を叩く、二人組でリズムを叩く、布を使って表現、音楽鑑賞をしながら手足で表現などを学びました。

Bクラスでは、音型別に上に行く、戻ります、回りますの行動をし、ブルグミュラー25のアラベスクを聴いて動く、二人組で棒の先を手の平で支えて落とさないように集中し、前に進んだり、棒を上下に動かし相手とコミュニケーションをとる、音楽の拍子に合わせて手と足で形を作る、ゴムひもを使って1拍目を感じる動作や打楽器を使って変拍子を体験したり、カラーボードを使ってリズムを叩き、休符を考えたり、子供たちそれぞれが考えて体で作る彫刻の森など、音楽を体全体で表現することを学びました。



レッスン後の指導者向け解説では対象年齢のレッスンの進行の仕方、意図などのリトミックの詳細のお話があり、何気ない動作の中に意味があったことを気づかされました。子供たちが自ら考える力、想像する力を引き出す大城先生のレッスンを受けている子供たちを俯瞰的に観察することもでき、普段では見られない子供たちの表現力の豊かさを見ることができた貴重な聴講でした。

横浜バスティン研究会 石渡真理子